

宮城いきいき便り

宮城県福祉人材センター 福祉人材無料職業紹介所

福祉の仕事を求めるあなたと
福祉の職場の懸け橋となります

問い合わせ先

ご利用時間 月～金・第3土曜 9:00～17:00
休日 土(第3除く)・日曜、祝日、年末年始
〒980-0014
仙台市青葉区本町3-7-4 宮城県社会福祉会館1階
TEL022-262-9777 FAX022-261-9555



第23回 宮城シニア美術展

- 期 間／11月19日(休)～22日(日)
10:00～16:00
(最終日は15:00まで)
- 会 場／宮城県美術館 県民ギャラリー
(仙台市青葉区川内元支倉34-1)
- 展示作品／県内在住の60歳以上のアマチュア
の方による創作作品(日本画・洋画・
書・写真・工芸)を展示
- 入 場 料／無料
- そ の 他／9月30日(休)まで作品を募集して
います

問い合わせ先

宮城県社会福祉協議会いきがい健康課
TEL022-223-1171



自慢の商品を手にする狩野さん

「しんこもち」の製造・販売で知られる栗原市一迫の「もちっ小屋でん」を経営する。しんこ(新粉)とは、精白したうるち米を水洗いし5～6時間乾燥させたものを臼ときねでつき、振るいに掛けた粉。歴史のある和菓子の原料で、しんこもちの素材でもある。狩野さんは自ら栽培するひとめぼれを粉にしている。

「そのころ6次産業が脚光を浴び始めてきた。一迫は大した観光地ではないし、これと言った特産品もない。あるのはうまいコメ。これを」

「生かせないかと思った。折しも、大正時代からしんこもちを作ってきた地元の餅屋が廃業の危機に。近所のおばあさんたち3、4人が集まり細々とやっていたが、高齢で後継者もないのが理由だ。狩野さんの奥さんの母が、この餅屋を営んでいた。「やめるのはもったいない」と思った。町職員の間、仙台で開かれた博覧会で特産品販売を担当したが、しんこもちを珍しさと大人気だった。奥さんも会社勤めを辞め、夫婦で店を継承。おばあさんたちから作り方を教わり、無我夢中で走ってきた。店の主力商品は、しんこもちとやきもち。それがおばあさんたちとの約束だ。「コメはご飯で食べるだけならそれで終わり。粉にしたり、餅にした

り、焼いたり活用次第で夢が広がり、地域活性化につながる。うるち米は自家製で不足分は栗原で調達。もち米は全て契約栽培。これも地元との関わりが強まることになると思う」

一迫にもコンビニエンスストアが出店。その多彩な品構成は、自店の商品とパッティングする懸念もある。

「ピンチをチャンスに変える方向を見定めないと。それをきちんとやらないと取り返しがつかなくなる。常に自己研さんを怠らないことが大事」と強調する。

健全な思考を保ち、何よりおいしい商品を提供する上で、気力と体力の充実が不可欠だ。「まずは気力づくり。私はネガティブからポジティブな考え方に切り替えることに努めてきた。気力がみなぎれば体力も維持できる。毎朝4時起きで、5時に餅作りを始め、夜9時ごろには就寝するスタイルを貫いている」という。

6次産業を先駆けて実践

有限会社もちっ小屋でん 代表取締役

狩野千男(78) 栗原市一迫

「しんこもち」の製造・販売で知られる栗原市一迫の「もちっ小屋でん」を経営する。しんこ(新粉)とは、精白したうるち米を水洗いし5～6時間乾燥させたものを臼ときねでつき、振るいに掛けた粉。歴史のある和菓子の原料で、しんこもちの素材でもある。狩野さんは自ら栽培するひとめぼれを粉にしている。

「そのころ6次産業が脚光を浴び始めてきた。一迫は大した観光地ではないし、これと言った特産品もない。あるのはうまいコメ。これを」

「生かせないかと思った。折しも、大正時代からしんこもちを作ってきた地元の餅屋が廃業の危機に。近所のおばあさんたち3、4人が集まり細々とやっていたが、高齢で後継者もないのが理由だ。狩野さんの奥さんの母が、この餅屋を営んでいた。「やめるのはもったいない」と思った。町職員の間、仙台で開かれた博覧会で特産品販売を担当したが、しんこもちを珍しさと大人気だった。奥さんも会社勤めを辞め、夫婦で店を継承。おばあさんたちから作り方を教わり、無我夢中で走ってきた。店の主力商品は、しんこもちとやきもち。それがおばあさんたちとの約束だ。「コメはご飯で食べるだけならそれで終わり。粉にしたり、餅にした

り、焼いたり活用次第で夢が広がり、地域活性化につながる。うるち米は自家製で不足分は栗原で調達。もち米は全て契約栽培。これも地元との関わりが強まることになると思う」

一迫にもコンビニエンスストアが出店。その多彩な品構成は、自店の商品とパッティングする懸念もある。

「ピンチをチャンスに変える方向を見定めないと。それをきちんとやらないと取り返しがつかなくなる。常に自己研さんを怠らないことが大事」と強調する。

健全な思考を保ち、何よりおいしい商品を提供する上で、気力と体力の充実が不可欠だ。「まずは気力づくり。私はネガティブからポジティブな考え方に切り替えることに努めてきた。気力がみなぎれば体力も維持できる。毎朝4時起きで、5時に餅作りを始め、夜9時ごろには就寝するスタイルを貫いている」という。



学園生がそろいの衣装でステージを盛り上げた昨年の登米・栗原校の文化祭

いきいき学園文化祭が 9～11月の土・日曜に

- 宮城いきいき学園の文化祭が9月から11月にかけて、仙南、大崎、石巻、気仙沼、本吉、登米・栗原の5校でそれぞれ開かれる。
- 展示とステージ発表の2部門に分かれ、在校生が日頃の活動の成果を披露する。5校それぞれ開催日時と会場は次の通り。
- ▽気仙沼・本吉校 9月27日(日)午後1時、気仙沼市はまなすの館(気仙沼市本吉町)
 - ▽石巻校 10月3日(土)午前9時45分、東松島市コミュニティセンター
 - ▽仙南校 10月3日(土)午後0時20分、岩沼市民会館
 - ▽大崎校 10月10日(土)午前11時15分、パレットおおさき(大崎市古川)
 - ▽登米・栗原校 11月7日(土)午前10時半、栗原市若柳総合文化センター